

夢×喜び×やりがい
医学および看護学の実践を促し、
地域社会さらには広く人類の福祉に貢献する

公立大学法人 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

所在地：
〒634-8521
奈良県橿原市四条町840
0744-22-3041(内線 2224)
基礎医学校舎4F

奈良県立医科大学 健康政策医学講座

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

講座メンバー

教授	今村 知明	非常勤講師	康永 秀生 (東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻 臨床疫学 経済学分野 教授)
准教授	赤羽 学	小池 創一 (東京大学大学院医学系研究科 医療経営政策学講座 特任教授)	
講師	小川 俊夫	神奈川 芳行 (東京大学医学部付属病院企画情報運営部、JR東日本)	
助教	岡本 左和子	甲田 勝康 (近畿大学医学部 公衆衛生学教室 准教授)	
教務職員	野口 久美子	町田 宗仁 (世界保健機関 西太平洋地域事務局)	
		教室職員	吉村満美子 片岡 香苗 三宅 好子 松村 美弥 豊國 佳子 吉田 有希

1 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

講座メンバー

臨床教授

山田 全啓	(葛城保健所長、桜井保健所長、奈良県保健所長会会長、近畿保健所長会副会長、全国保健所長会常任理事)
白阪 琢磨	(大阪医療センター 臨床研究センター エイズ先端医療研究部長)
松本 善孝	(奈良市保健所長)
井村 俊郎	(厚生労働省 神戸検疫所長)
片山 友子	(厚生労働省 関西空港検疫所長)
上平 朝子	(大阪医療センター 感染症内科科長)

臨床准教授

高城 亮	(奈良県医療政策部部长)
------	--------------

女性研究者支援センター

御輿 久美子	(特任教授)
--------	--------

2 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

講座メンバー

大学院博士課程	大学院修士課程	博士研究員
平成22年度入学 森川 英子	平成24年度入学 今井 信也 加藤 礼識 北 恵里加 高橋 美雪	舟岡 宏幸 (DSファーマバイオメディカル) 杉浦 弘明 (すざうら医院) 佐野 友美 (関西空港 検疫所) 田村 光平 (葛飾区保健所健康推進課)
平成23年度入学 伊藤 雪絵	平成25年度入学 前屋敷明江 福山 麻里 柳瀬 匡平	専修生 平野 展代(社)日本食品安全支援機構 松本 伸哉
平成24年度入学 前屋敷明江	平成25年度入学 和田千津子	業室研究生 西浦 聡子 水野 静枝 仁木 稔

3 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

担当分野

- 公衆衛生
- 医療政策
- 医療経営

特に

- 健康政策
- 健康危機管理、食品保健、リスクコミュニケーション
- 医療政策
- 病院経営、医療経済、医師・看護師需給
- 再生医療

等

4 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

担当授業

医学科	3 年生	衛生学・公衆衛生学 I	6授業時間
	4 年生	衛生学・公衆衛生学 II	30授業時間
	4 年生	公衆衛生学実習	1週間
看護学科	3 年生	公衆衛生概論	1単位
	3 年生	保健統計学	1単位

5 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

平成25年度 衛生学・公衆衛生学Ⅱ講義予定

※講義日程(H25)対象:4年生 115名

日	曜日	1日目 9:00-10:00	2日目 10:10-11:10	3日目 11:20-12:20	4日目 13:10-14:10	5日目 14:20-15:20	6日目 15:30-16:30
10月3日	(木)	公衆衛生概論	社会と医療・衛生行政	感染症対策			
10月4日	(金)	老人保健	米国の医療事情 福井県立総合医療センター 特任 渡夫 幸生	日本の医療を学ぶための保健師の知識 下関市市長部局保健部長・下関保健所長兼務 野本 聖紀先生	今村 知明 赤羽 学 小川 俊夫 赤羽 学 特別講義		
10月11日	(金)	医療保険制度	国民健康保険 奈良県 大原 賢了先生	使用教室:臨床第1講義室	実習4日エンターテインメント 平成26年1月27日(月)		
10月18日	(金)	環境保健	環境保健	シミュレーション講義	実習 平成26年1月28日(火)~1月31日(金) 実習発表会 平成26年2月13日(木)		
10月21日	(月)	保健・医療・福祉の資源	小児保健 近畿大学 甲田 勝康先生	産学連携 JH東日本健康推進センター 神奈川秀行先生	実習オリエンテーション 秋月 祐子先生		
10月28日	(月)	産業保健 地域健康医学 高谷 義男先生	産学連携 JH東日本健康推進センター 神奈川秀行先生	産学連携 厚生労働省 秋月 祐子先生	実習オリエンテーション	精神保健	医師・衛生関係法規・診療録
10月29日	(火)	公衆衛生学 10/23(火)~25(金)3重演 10/28(月)学際論	国際保健・介護福祉 東京大学医学部附属病院 小池 創一先生		実習オリエンテーション	精神保健	医師・衛生関係法規・診療録
11月1日	(木)	産業及び四種職業 救急法 業務課 産業 志保先生	国際保健・介護福祉 東京大学医学部附属病院 小池 創一先生		実習オリエンテーション	精神保健	医師・衛生関係法規・診療録
11月6日	(火)	11/5(火)16:30基礎教育協議会					
11月8日	(木)	医の倫理、倫理審査委員会、医師と患者関係 末期患者への対応 女性研究者支援センター 御輿久美子先生					

6 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

平成25年度 看護学科 講義予定

※講義日程(H25)対象:3年生 名

公衆衛生学概論	前期の前半	4日目 14:40-16:10	保健統計学	前期の後半	4日目 14:40-16:10
公衆1	4月10日(水)	公衆衛生概論① (分業衛生とは何か、ゲーム講義)	統計1	6月5日(水)	保健統計学概論(人口動態統計と生命表)
公衆2	4月17日(水)	公衆衛生概論② (日本の現状、社会と医療、衛生行政)	統計2	6月12日(水)	保健統計学Ⅱ(四分位差、中央値、四分位差法、標準偏差、学級保健統計、他)
公衆3	4月24日(水)	感染症、食品保健	統計3	6月19日(水)	疫学・伝染の定義と分類(国際疾病分類ICD、国際生活機能分類ICF)
公衆4	5月1日(水)	産業衛生 JH 東日本 神奈川秀行先生	統計4	6月26日(水)	その他の統計調査(感染症発生動向調査、食中毒統計、国民健康・栄養調査、地域保健・健康増進事業報告、他)
公衆5	5月8日(水)	環境保健、学校保健	統計5	7月3日(水)	統計学の基礎①(母集団、標本抽出法、無作為抽出、定標、他)
公衆6	5月22日(水)	母子保健、老人保健と介護保健	統計6	7月10日(水)	統計学の基礎②(代表値と分散、相関、回帰、クロス集計と関連指標)
公衆7	5月29日(水)	医療資源、国際保健、生活習慣病	統計7	7月17日(水)	統計学の基礎③(図表による表方法、分散と区間推定、信頼係数に関する推定と検定、他)

7 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

法人特命企画官

- 中期計画の着実な推進や20年後のトップ10入りを目指すための取組みの構築など理事長の特命事項を担当する
- 平成25年年度 新設

病院運営

- 附属病院の経営にも深く関わっている
 - 例えば、2年に1度の診療報酬改定時期には、中医協発表資料を常時精査し診療報酬改定における主要改定項目を独自にまとめあげ、病院経営・運営会議や病院運営協議会において頻回にプレゼンを行っている
- 診療報酬改定等の社会の変化が大学病院にどのような影響を与えるかの調査研究を集中的に行い積極的に公表し、合わせてこれらの分析結果を当大学附属病院の運営に当てはめ、適切な対策の企画立案を行っている
 - 結果、奈良医大附属病院の収益では、着任当初の平成19年度は229億円だったものが、平成23年度は290億円、平成24年度は300億円と増加した
 - これは奈良医大附属病院運営の方針決定に際し、継続して支援を行ってきたことも寄与

病院運営

- 附属病院運営に関する企画立案
 - 【例】「病床稼働率の低下とその後の対策について」「機能評価係数Ⅱについて」「病院の運営方針決定のために公立病院で必要になる考え方と会計」「手術中止症例から見えてきた手術室の現状」
- 病院関係者への情報提供
 - 【例】「一般病棟入院基本料の見直しについての影響」「DPC対象病院・準備病院の現況について」「平成25年度機能評価係数Ⅲについて」「看護師特定認証について」
- 診療報酬改定に係る中医協資料の読み込み作業と病院運営協議会等でのプレゼン業務
 - 【例】「平成24年度の診療報酬改定における中医協の審議状況等について」「平成24年度診療報酬改定の概要と詳細について」
- 病院関係の学内委員会
 - 病院運営協議会 ● 病院経営・運営会議 ● 看護職員確保対策会議 対策本部
 - 新棟手術室検討委員会、中央手術棟建設委員会 ● 医療情報システム運営委員会
 - コーヒーショップ設置運営候補者選定審査委員会

大学企画・運営

- 大学での企画業務の大学移転・建替計画
 - 【例】「臨床研究棟の建て替え計画案」「移転に伴う道路拡張についての調査」
- 法人運営・財務に関する提案
 - 【例】「中期目標の期間の最後の事業年度における会計処理について」「年度末の現金資産化計画 その項目と決定時期について」「第2期中期計画期間の大学財務目標について」
- 大学関係者への情報提供
- 大学関係の学内委員会
 - 中長期計画推進委員会 ● 中期計画企画運営・調整部会
 - 中期計画推進委員会 施設整備部会 ● 大学移転検討委員会 ワーキング会議

中医協

(中央社会保険医療協議会)



- 何をしている？
 - >> 医療費の配分を決定
 - 医療機関の収入となる診療報酬と、保険から支払われる医薬品・医療材料の値段を決定【2年1度診療報酬の改定】
 - 配分に特化して議論しており、医療費の総額の決定には直接は関与しない
- 現在の立場は？
 - >> 改定率※1に決定権限なし
 - 医療費の総額を左右する改定率については意見を表明することができるので、**決定権限なし**
 - 改定率は内閣の予算編成で決定
 - 「与えられた医療財源と方向性の中で議論する場」
- 影響力は？
 - >> 決定事項施行に法改正必要なし
 - 中医協は「諮問＝決定」会議
 - 専権機能である配分機能はますます重要化 → 「たかが中医協、されど中医協」

※1 改定率とは、医療行為の内容と量が直近の年度と同じだったと仮定した場合に、改定によって医療費がどう変化するかを示す数字

中央社会保険医療協議会 診療報酬改定結果検証部会

- 診療報酬改定による影響を調査 次回改定の基礎資料とする
- 【たとえば、「病院勤務医の負担の軽減の状況調査」の場合】
 - 平成22年度診療報酬改定において、病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善を目的とした項目が新設された
 - これらの算定状況や勤務状況、処遇状況等の実態、勤務医負担軽減に係る対応策の具体的内容とその効果について実態を把握するために調査を行う
 - あわせて、薬剤師の病棟配置や病棟業務にかかる実態等について調査を行う
 - 勤務医負担軽減等に資する評価の新設や引き上げ、要件の緩和に係る影響分析を行い、調査検討委員会での議論等を踏まえて報告書案を作成する
- 業務としては

6月頃	調査の概要や膨大な調査票案のチェックと意見出し（1回目会議の直前）
6月頃	1回目会議（さらに意見出し）
7月頃	調査票案 修正版のチェック
9月頃	結果表のチェックと意見出し（2回目会議の直前）
9月頃	2回目会議（さらに意見出し）
10月以降	結果表案 修正版のチェック

厚生労働省 みずほ情報総研

- 平成22年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成22年度調査）
 - 「外来管理加算の要件見直し及び地域医療貢献加算創設の影響調査」
 - 「救急医療等の充実強化のための見直しの影響調査」
 - 平成22年10月01日～平成23年03月31日
- 平成22年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成23年度調査）
 - 「病院勤務医の負担の軽減の状況調査」
 - 「回復期リハビリテーションにおける質の評価、がん患者リハビリテーションの創設など、リハビリテーション見直しの影響調査」
 - 平成23年6月1日～平成24年3月31日

厚生労働省 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

- 平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成24年度調査）
 - 「医療安全対策や患者サポート体制等に係る評価についての影響調査」
 - 「救急医療機関と後方病床との一層の連携推進など、小児救急や精神科救急を含む救急医療の評価についての影響調査」
 - 平成24年8月17日～平成25年3月29日
- 平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成25年度調査）
 - 「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」
 - 「維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査」
 - 平成25年5月27日～平成26年3月31日

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

「地域における保健師の保健活動に関する検討会」 ～厚生労働省健康局 検討会委員(2012年10月～2013年3月)～

目的	H15以降の社会状況の変化及び制度の改正等を踏まえ、今後の地域における保健師の保健活動のあり方を検討
検討内容	① 最近の地域における保健活動に関する情報の収集 ② 今後の保健師の保健活動のあり方に関する論点整理及び方向性の検討
実施場所	厚生労働省 会議室

「地域における保健師の保健活動に関する指針」(平成25年4月19日発令)
保健師の保健活動の基本的な方向性

① 地域診断に基づくPDCAサイクルの実施	⑦ 部署横断的な保健活動の連携及び協働
② 個別課題から地域課題への視点及び活動の展開	⑧ 地域のケアシステムの構築
③ 予防的介入の重視	⑨ 各種保健医療福祉計画の策定及び実施
④ 地区活動に立脚した活動の強化	⑩ 人材育成
⑤ 地区担当制の推進	
⑥ 地域特性に応じた健康なまちづくりの推進	

「地区担当制の推進」
「統括的な役割を担う保健師の配置」

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

他大学等学外での講義

今村先生	順天堂大学 「学校保健から食品保健へ」	H20～	赤羽先生	同志社女子大学 「保健・医療統計」	H23～
	杏林大学・客員教授 「医療管理学」	H19～		中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター 「労働生理に関する知識」	H20～
	国公私立大学病院看護管理者研修病院経営(千葉大学にて開催)	H20～		中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター 「労働生理に関する知識」	H20～
	中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター 「労働生理に関する知識」	H20～			

小川先生

大阪市立大学看護学科 非常勤講師 「公衆衛生学」	①公衆衛生学序論 ②保健統計 ③医療制度 ④地域医療制度 ⑤母子保健 ⑥老人保健と介護保険 ⑦産業保健、学校保健 ⑧環境保健 ⑨食品保健 ⑩生活習慣病 ⑪国際保健 ⑫公衆衛生と感染症 ⑬医療資源 ⑭医療経済	H22～
名古屋大学大学院医学系 研究科：招聘講師 「ヤング・リーダーズ・プログラム」	●ロキアム講演：Lecture on Health System and Health Policy ●ロキアム講演：Case studies on Health System and Health Policy ●Health Economics I/II① ●Health Economics I/II②	H24～

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

他大学等学外での講義

小川先生 大学院生 博士研究員他担当

奈良県病院協会看護専門学校 「生活環境と健康」	①公衆衛生学概論 ②医療制度 ③国際保健 ④保健統計、地域保健 ⑤環境保健、疫学・健康指標 ⑥感染症1 ⑦感染症2 ⑧産業・学校・災害保健 ⑨成人保健、生活習慣病 ⑩老人・介護保険 ⑪母子保健 ⑫精神・難病保健 ⑬試験と解説	H21～
----------------------------	--	------

【担当講師】
講師：小川俊夫
博士研究員：佐野友美(関西空港検疫所)、田村光平(東京都葛飾区保健所)
大学院博士課程：前屋敷明江(奈良医大看護学科公衆衛生看護学 助教)
大学院修士課程：加藤礼謙
業室研究生：西浦聡子(奈良医大付属病院)

大和高田市立看護専門学校
「公衆衛生学」
【担当講師】
業室研究生：西浦聡子 他1名

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

一般社団法人 健康経済分析機構(EARTH)の設立

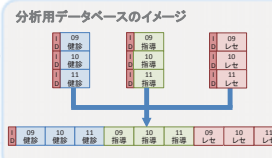
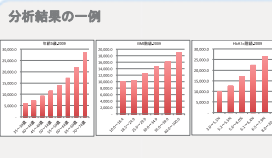
目的	保険者に対する健診・指導・レセプトのデータ活用を提案し、保険者の活動を支援することを目的とした法人を設立した
実施方法	● 一般社団法人・健康経済分析機構(EARTH)を、奈良医大、国際医療福祉大、株式会社メディアアを中心として設立 ● EARTHでは、本学を中心とした特定健康診査・特定保健指導に関する研究成果を活用し、保険者が必要とする現状分析及、分析結果の活用についてコンサルテーションを実施
実施場所	クライアントの健保組合事務所など



公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

協会けんぽ東京・大阪支部における調査研究事業

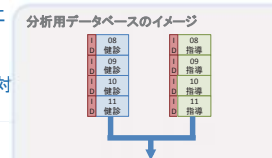
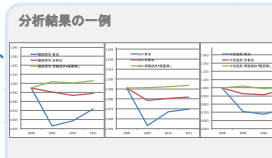
目的	協会けんぽ東京・大阪支部において、2009～11年度の特定健康診査・特定保健指導・レセプトデータを用いた分析用データベースを構築し、健診・指導の健康状態や医療費に対する効果を分析する
実施方法	● 協会けんぽ東京支部及び大阪支部における特定健康診査受診者を抽出し、健診・指導・レセプトの経年データを名寄せし、分析用データベースを構築 ● 構築した分析用データベースを用いて、健診・指導の効果を、様々な角度から分析
実施場所	全国健康保険協会(協会けんぽ) 東京支部 大阪支部

公立大学法人 奈良県立医科大学
健康政策医学講座

奈良県香芝市における特別健康診査・特定保健指導の効果分析

目的	香芝市において2008～11年度に実施された特定健康診査・特定保健指導から分析用データベースを構築し、健診・指導の健康状態に対する効果を分析する
実施方法	● 香芝市における特定健康診査受診者を抽出し、健診・指導の経年データを名寄せし、分析用データベースを構築 ● 構築した分析用データベースを用いて、健診・指導の効果を、様々な角度から分析
実施場所	香芝市保健センター

健康政策医学
研究内容

骨の再生に関する研究

研究メンバー	研究費名	タイトル
赤羽 学(代表)	研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) フェーズビリティスタディ(FS)ステージ 検索タイプ	骨再生医療に貢献する骨芽細胞シートの保存・輸送法の開発
赤羽 学(代表)	武田科学振興財団	細胞操作技術を用いた難治性偽関節の治療法開発
赤羽 学(代表)	鈴木謙三記念医科応用研究財団	再生医療に有用な培養細胞シートの簡便な輸送方法確立のための研究
赤羽 学(代表)	JA共済 交通事故医療研究助成	高エネルギー外傷後の粉碎骨折に対する再生医療技術を用いた治療法の開発

健康政策医学
研究内容

骨の再生に関する研究

研究メンバー	研究費名	タイトル
上羽智之(代表) 赤羽 学(分担)	厚生労働科研 再生医療実用化	難治性骨折(偽関節)に対するヒト骨髄細胞シートを用いた低侵襲治療手技の開発に関する研究
城戸 顕(代表) 赤羽 学(分担)	文部科学研究 基盤C	骨性支持評価を主軸とした骨転移を有するがん患者の整形外科的サーベイランス
村田景一(代表) 赤羽 学(分担)	文部科学研究 基盤C	再生医療技術を用いた血管付き人工骨による四肢偽関節の治療に関する研究
重松英樹(代表) 赤羽 学(研究協力)	文部科学研究 若手B	脊椎損傷患者におけるロボットスーツを用いた超急性期からのリハビリテーション
清水昌隆(代表) 赤羽 学(分担)	整形災害外科学 研究助成財団	注入型骨移植法を用いた偽関節治療(骨芽細胞シート注入移植を応用した低侵襲手術手技の確立を目指して)
上羽智之(代表) 赤羽 学(分担)	JA共済 交通事故医療研究助成	高骨形成能培養人工骨を用いた外傷後骨欠損に対する治療法の開発

健康政策医学 研究内容

エイズ医療の経済性についての調査研究

エイズ班

参加メンバー

- 小川俊夫 (研究分担者)
- 伊藤俊広 (国立病院機構 仙台医療センター) 他 16名

採択研究課題

厚生労働省エイズ対策研究事業

HIV感染症の医療体制の整備に関する研究

◆ 研究代表者: 伊藤俊広 (仙台医療センター) ◆ 研究分担者: 小川俊夫

研究内容

● **継続的で格差のないHIV医療体制の構築を目指す**

◆ HIV診療体制整備の構築支援の一環として、医療経済を含めたHIV医療のあり方と費用対効果に関する研究

- HIV感染症に係る医療費の医療経済学的分析と費用対効果

● 医療経済の面からも理想的な医療を追究していくことはHIV医療においても重要である

● たとえばHIV感染症の早期治療が費用対効果におよぼす影響について検討することによりHIV感染症対策に変化が生じる可能性がある

40 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

国際食品規格基準作成委員会(コーデックス委員会)に向けての調査研究

コーデックス班

参加メンバー

- 今村知明 (研究分担者)
- 里村一成 (京都大学医学部 公衆衛生学 准教授)

平成24年度厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業)

国際食品規格策定に係る効果的な検討プロセスの開発に関する研究(H23-食品-一般-013)

- ◆ 研究代表者: 里村一成 (京都大学医学部公衆衛生学 准教授)
- ◆ 研究分担者: 今村知明
- ◆ 平成23年4月~平成26年3月 3年計画 本年度2年目

研究内容

目的: 食品の国際規格策定プロセスへの効果的な参画を可能とするメカニズムを構築する。

方法:

- 過去の議論の内容・各国政府の対応、最新の知見の収集・分析
- 収集・蓄積した関連情報のデータベース化・有効利用に関する検討
- 国内ステークホルダーとの情報共有のあり方に関する検討

期待される効果:

国際規格への日本(政府・企業・消費者等)の積極的な参画・主張の反映を可能とし、日本国内の食品安全性の向上に貢献する。

◆ 主として、食品に関する国際規格を策定しているコーデックス委員会(Codex Alimentarius Commission)について、各部会における主要な議題に関する過去から現在に至る議論の推移、諸外国のポジション、日本政府の対応に関する情報を収集・分析し、今後、日本政府の主張を効果的に議論に反映させるためのアプローチについて研究し、実践的な提言を行う。また、コーデックス活動の一般へ情報提供のあり方について研究を行う。

41 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

病院の経営改善や政策医療に関する研究

■ 5対1看護導入に伴う看護師数の需給バランスの推計

目的: 5対1看護導入に必要な看護師増員数を推計し、導入の実現可能性を考察する

結果: 5対1看護の導入を大規模病院に限定した場合、実質的な看護師過不足数は数千人と推計され、5対1看護の導入が可能と示唆された

■ 病院経営からみたリハビリテーション部門拡充に関する一考察

目的: リハビリテーション部門の体制強化に向けた収支の試算を行い、病院経営に及ぼす影響について考察を実施する

結果: リハビリテーション部門の人員の増員による効果的な運営が、在院日数の短縮等、収益性の向上に貢献すると示唆された

42 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

病院の経営改善や政策医療に関する研究

■ 公立病院の財務改善に関する一考察: 地方交付税と会計基準の公立病院経営に与える影響

目的: 公立病院に措置された地方交付税が適切に繰入れられ、公立病院独自の会計基準を導入した場合の財政について考察する

結果: モデル病院を用いて検討することにより、公立病院の財政は改善される可能性が示唆された

■ 公的病院の医師確保に向けた一考察: 医師事務作業補助者の雇用が病院経営に与える影響

目的: 医師事務作業補助者の雇用に伴う病院の収支を試算し、影響を考察する

結果: 医師事務作業補助者の雇用は病院の収益を圧迫するが、医師の事務作業を軽減し、医師の残業手当の削減及び雇用条件の向上に繋がる可能性がある

43 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

大学経営再建・病院経営支援

■ 大学経営再建

- 杏林大学:ここ5年の決算の改善は劇的

■ 県立病院、市民病院の経営支援

- 金沢市民病院
- 青森県立病院
- 佐世保市民病院
- 富山市民病院
- 国保中央病院

■ 国立病院への経営支援

- 国立国際医療センター 国府台病院
- 国立長寿医療センター 外部評価委員
- 厚生中央病院(全国土木建築国民健康保険組合)

44 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

関連委員会・審議会・会議:国・県・市町村関係

今村知明

省庁・機関	職務内容	役職	在職期間
1 厚生労働省 医薬食品局	薬事・食品衛生審議会 食中毒部会	臨時委員	平成21年 平成27年
2 厚生労働省 健康局	エイズ動向委員会	委員	平成21年 平成25年
3 厚生労働省	平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」	委員	平成25年 平成26年
4 厚生労働省	平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査「維持期リハビリテーション及び費用削減に対する脳血管疾患等リハビリテーションなど後発型リハビリテーションに関する実態調査」	委員	平成25年 平成26年
5 文部科学省高等教育局	大学における医療人養成推進等委託事業選定委員会	委員	平成25年 平成26年
6 厚生労働省 医政局	PDCAサイクルを巡る医療計画の実効性の向上のための研究会	委員	平成25年
法人 組合関係			
7 日本公衆衛生学会	日本公衆衛生学会 地方試験委員会	委員	平成23年 平成26年
8 日本公衆衛生学会	日本公衆衛生学会評議員 地域別	評議員	平成23年 平成26年
9 (社)全国自治体病院協議会	診療報酬対策委員会	アドバイザー	平成20年 継続中
10 全国土木建築国民健康保険組合	厚生中央病院経営改善検討会	講師	平成21年 継続中
県関係			
11 奈良県	奈良県建築審査会	委員	平成23年 平成27年
12 奈良県	奈良県健康長寿共同事業実行委員会 有識者会議	委員	平成23年 平成26年
13 奈良県福祉部健康安全局地域医療連携課	奈良県食品安全・安心懇話会	委員及び委員長	平成20年 平成26年
14 奈良県高齢者保健推進課	奈良県長寿医療制度懇話会	委員・座長	平成20年 平成26年
15 奈良県国保中央病院組合	奈良県国保中央病院改革プラン評価委員会	委員	平成22年 任期なし
市町村関係			
16 橿原市	橿原市建築審査会	委員	平成19年 平成27年
17 富山市	富山市民病院経営改善委員会	副委員長	平成20年 継続中
18 東京医療保健大学	東京医療保健大学スクルー委員会	委員長	平成25年 平成26年

45 奈良県立医科大学 健康政策医学講座

健康政策医学 研究内容

関連委員会・審議会・会議:学内関係、その他講座メンバー関係

赤羽 学

No.	省庁・機関	職務内容	役職	在職期間開始	在職期間終了
1	World journal of stem cells(WJSC)	World journal of stem cells(WJSC) editorial board member	editorial board member	平成23年4月25日	
2	社団法人日本整形外科科学会(JOIS)	Journal of Orthopaedic Science(JOIS) editorial board member	editorial board member	平成23年	任期なし 継続中

今村知明

No.	省庁・機関	職務内容	役職	在職期間
18	奈良県立大学内	看護職員確保対策会議		平成20年 任期なし
19	奈良県立大学内	大学院医学研究科修士課程運営委員会	委員	平成20年 平成26年
20	奈良県立大学内	学報編集委員会	編集委員長	平成20年 平成26年
21	奈良県立大学内	中期計画推進委員会 施設整備部会	委員	平成21年 継続中
22	奈良県立大学内	利益相反管理委員会	委員	平成21年 平成27年
23	奈良県立大学内	利益相反に係る相談室	委員	平成21年 平成27年
24	奈良県立大学内	大学院医学研究科修士課程運営委員会	委員	平成22年 平成26年
25	奈良県立大学内	医師処遇対策検討委員会	委員	平成21年 継続中
26	奈良県立大学内	中期計画推進委員会 医学部医学科入学試験部会	委員	平成23年 継続中
27	奈良県立大学内	産学官連携センター運営委員会	委員	平成23年 平成26年
28	奈良県立大学内	中期計画推進委員会 企画運営・調整部会	委員	平成23年 継続中
29	奈良県立大学内	中長期計画推進委員会	委員	平成23年 平成27年
30	奈良県立大学内	医療情報システム運営委員会	委員	平成24年 平成26年
31	奈良県立大学内	法人特命企画官	法人特命企画官	平成25年
32	奈良県立大学内	女性研究者支援センター運営委員会	委員	平成23年 平成27年
33	奈良県立大学内	県民の健康増進支援体制検討委員会	委員	平成25年
34	奈良県立大学内	医療の質評価委員会	委員	平成25年
35	奈良県立大学内	大学移転検討委員会ワーキングの会議	委員	平成25年

46 医学講座